

# 平成28年12月 全国百貨店売上高概況

平成29年1月20日

## I. 概況

1. 売上高総額	6,942億円余
2. 前年同月比	-1.7% (店舗数調整後/10か月連続マイナス)
3. 調査対象百貨店	81社 234店 (平成28年11月対比±0店)
4. 総店舗面積	5,903,199㎡ (前年同月比:-2.2%)
5. 総従業員数	74,189人 (前年同月比:-3.8%)
6. 3か月移動平均値 (店舗数調整後)	5-7月 -2.8%、6-8月 -2.9%、7-9月 -3.4%、 8-10月 -4.9%、9-11月 -3.7%、10-12月 -2.5%

[参考] 平成27年12月の売上高増減率は0.1% (店舗数調整後)

### 【特徴】

12月の売上高は前年同月比1.7%減で10か月連続のマイナス。顧客内訳としては、国内市場(シェア97.2%)が改善の傾向を見せながらも2.0%減に終わったのに対し、為替の影響もあり、インバウンド(シェア2.8%)が8.3%増(約192億円)で9か月ぶりに前年を上回り、単月としては2015年4月(約197億円)に続く過去2番目の売上を記録した。

地区別では3か月連続で18地区全てが前年割れし、10都市計が1.3%減、10都市以外計も2.5%減と共に振るわず。また、規模別でも全ての店舗規模が前年に届なかった。

商品別では、揃って前年割れが続いた主要5品目(衣料品、身のまわり品、雑貨、家庭用品、食料品)のうち、雑貨が化粧品の増勢や、株高の効果が見えはじめた美術・宝飾・貴金属の回復などを背景に5か月ぶりに前年を確保した一方で、依然として勢いを欠く衣料品や、歳時記(クリスマスやおせち)需要は好調ながら、入店客数に連動した生鮮食品や、その他食料品が伸び悩んだ食料品が、前年を捉えることが出来なかった。

なお、平成28年の年間売上高は、既存店ベース(店舗数調整後)で2.9%減(5兆9,780億円)となり2年連続の前年割れ。インバウンドの年間は、購買客数が18.5%増(約297万人)と継続して拡大の傾向を見せており、売上高も5.3%減(約1,843億円)に留まった。

### 【要因】

(1) 天候 : 気象庁発表「12月の天候」の特徴は以下のとおり(一部抜粋)

◇低気圧が発達しながら日本付近を通過し、月降水量は東日本太平洋側と西日本でかなり多く、北日本太平洋側でも多かった。北日本では月平均気温は平年並みだったものの、気温の変動は大きかった。東日本以南では、月平均気温はかなり高く、22日には、東日本日本海側と西日本の各地で12月として記録的な高温となった。

(2) 営業日数増減 31.0日(前年同月比 ±0.0日)

(3) 土・日・祝日の合計 10日( " +1日/土曜1日増)

(4) 入店客数増減(回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数133店舗)

①増加した:24店、②変化なし:32店、③減少した:77店

(5) 12月歳時記(歳暮、クリスマス商戦、年末年始商材)の売上(同上/有効回答数100店舗)

①増加した:12店、②変化なし:63店、③減少した:25店

# 全国百貨店 売上高速報 2016年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ( )が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
<b>全 国</b>	<b>694,254,905</b>	<b>100.0</b>	<b>-1.7 ( -2.2)</b>
<b>10都市</b>	<b>475,820,630</b>	<b>68.5</b>	<b>-1.3</b>
札幌	17,743,531	2.6	-1.5
仙台	9,818,549	1.4	-5.1
東京	181,650,789	26.2	-1.0
横浜	41,644,091	6.0	-2.4
名古屋	45,070,697	6.5	-1.3
京都	28,371,306	4.1	-0.8
大阪	92,757,835	13.4	-1.3
神戸	19,175,990	2.8	-1.4
広島	15,330,436	2.2	-2.2
福岡	24,257,406	3.5	-0.4
<b>10都市以外の地区</b>	<b>218,434,275</b>	<b>31.5</b>	<b>-2.5 ( -4.0)</b>
北海道	2,172,571	0.3	-8.9 ( -38.5)
東北	10,056,348	1.4	-3.2 ( -3.7)
関東	97,521,742	14.0	-2.6 ( -4.9)
中部	16,880,878	2.4	-3.6
近畿	29,458,044	4.2	-1.3
中国	15,230,677	2.2	-2.9
四国	11,532,258	1.7	-5.0
九州	35,581,757	5.1	-1.1

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
<b>総 額</b>	<b>694,254,905</b>	<b>100.0</b>	<b>-1.7 ( -2.2)</b>
紳士服・洋品	44,532,871	6.4	-3.8 ( -4.3)
婦人服・洋品	113,508,532	16.3	-2.4 ( -2.9)
子供服・洋品	12,184,486	1.8	-3.6 ( -4.1)
その他衣料品	12,599,392	1.8	-8.1 ( -8.9)
<b>衣 料 品</b>	<b>182,825,281</b>	<b>26.3</b>	<b>-3.3 ( -3.8)</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>88,971,197</b>	<b>12.8</b>	<b>-1.4 ( -1.8)</b>
化粧品	46,317,932	6.7	9.3 ( 8.8)
美術・宝飾・貴金属	41,068,151	5.9	-1.5 ( -1.8)
その他雑貨	25,374,828	3.7	-4.1 ( -4.9)
<b>雑 貨</b>	<b>112,760,911</b>	<b>16.2</b>	<b>2.0 ( 1.5)</b>
家 具	6,668,257	1.0	-3.1 ( -3.5)
家 電	1,225,922	0.2	-16.2 ( -16.3)
その他家庭用品	20,330,828	2.9	-5.1 ( -5.6)
<b>家 庭 用 品</b>	<b>28,225,007</b>	<b>4.1</b>	<b>-5.2 ( -5.6)</b>
生 鮮 食 品	50,686,063	7.3	-2.2 ( -2.9)
菓 子	67,126,168	9.7	-0.7 ( -1.2)
惣 菜	53,769,508	7.7	-1.2 ( -1.6)
その他食料品	75,966,285	10.9	-2.9 ( -3.4)
<b>食 料 品</b>	<b>247,548,024</b>	<b>35.7</b>	<b>-1.8 ( -2.3)</b>
<b>食 堂 喫 茶</b>	<b>15,050,009</b>	<b>2.2</b>	<b>-4.5 ( -5.3)</b>
<b>サ ー ビ ス</b>	<b>5,816,045</b>	<b>0.8</b>	<b>0.0 ( -1.6)</b>
<b>そ の 他</b>	<b>13,058,431</b>	<b>1.9</b>	<b>0.5 ( 0.4)</b>
<b>商 品 券</b>	<b>26,698,323</b>	<b>3.8</b>	<b>-7.5 ( -7.7)</b>

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

## Ⅱ. 地区別の動き

- |                  |                           |
|------------------|---------------------------|
| 1. 10都市売上動向      | -1.3% (10か月連続マイナス)        |
| 2. 10都市以外の地区売上動向 | -2.5% (店舗数調整後/14か月連続マイナス) |

### 【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

地区	売上前年比	寄与度	トレンド
<b>10都市</b>	<b>-1.3</b>	<b>-0.9</b>	<b>10か月連続マイナス</b>
札幌	-1.5	0.0	3か月連続マイナス
仙台	-5.1	-0.1	10か月連続マイナス
東京	-1.0	-0.3	5か月連続マイナス
横浜	-2.4	-0.1	12か月連続マイナス
名古屋	-1.3	-0.1	12か月連続マイナス
京都	-0.8	0.0	9か月連続マイナス
大阪	-1.3	-0.2	12か月連続マイナス
神戸	-1.4	0.0	5か月連続マイナス
広島	-2.2	0.0	3か月連続マイナス
福岡	-0.4	0.0	5か月連続マイナス
<b>10都市以外の地区</b>	<b>-2.5</b>	<b>-0.8</b>	<b>14か月連続マイナス</b>
北海道	-8.9	0.0	3か月連続マイナス*
東北	-3.2	0.0	14か月連続マイナス*
関東	-2.6	-0.4	19か月連続マイナス
中部	-3.6	-0.1	10か月連続マイナス
近畿	-1.3	-0.1	5か月連続マイナス
中国	-2.9	-0.1	5か月連続マイナス*
四国	-5.0	-0.1	10か月連続マイナス
九州	-1.1	-0.1	5か月連続マイナス*

(注) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行した。(2005年までは6大都市)

### Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目は、雑貨が5か月ぶりのプラスとなった。また、衣料品が14か月連続、身のまわり品が5か月連続、家庭用品が12か月連続、食料品が10か月連続のマイナスとなった。その他の品目は、化粧品が21か月連続のプラスとなった。

#### 【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
<b>総額</b>	<b>-1.7</b>	<b>—</b>	<b>10か月連続マイナス</b>
紳士服・洋品	-3.8	-0.3	5か月連続マイナス
婦人服・洋品	-2.4	-0.4	14か月連続マイナス
子供服・洋品	-3.6	-0.1	8か月連続マイナス
その他衣料品	-8.1	-0.2	14か月連続マイナス
<b>衣料品</b>	<b>-3.3</b>	<b>-0.9</b>	<b>14か月連続マイナス</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>-1.4</b>	<b>-0.2</b>	<b>5か月連続マイナス</b>
化粧品	9.3	0.6	21か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	-1.5	-0.1	10か月連続マイナス*
その他雑貨	-4.1	-0.2	5か月連続マイナス*
<b>雑貨</b>	<b>2.0</b>	<b>0.3</b>	<b>5か月ぶりプラス</b>
家具	-3.1	0.0	10か月連続マイナス
家電	-16.2	0.0	2か月ぶりマイナス
その他家庭用品	-5.1	-0.2	9か月連続マイナス
<b>家庭用品</b>	<b>-5.2</b>	<b>-0.2</b>	<b>12か月連続マイナス</b>
生鮮食品	-2.2	-0.2	33か月連続マイナス*
菓子	-0.7	-0.1	5か月連続マイナス*
惣菜	-1.2	-0.1	5か月連続マイナス*
その他食料品	-2.9	-0.3	3か月連続マイナス*
<b>食料品</b>	<b>-1.8</b>	<b>-0.6</b>	<b>10か月連続マイナス</b>
<b>食堂喫茶</b>	<b>-4.5</b>	<b>-0.1</b>	<b>14か月連続マイナス</b>
<b>サービス</b>	<b>+0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>2か月ぶりプラス</b>
<b>その他</b>	<b>0.5</b>	<b>0.0</b>	<b>3か月連続プラス</b>
<b>商品券</b>	<b>-7.5</b>	<b>-0.3</b>	<b>70か月連続マイナス</b>

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。

# 全国百貨店 売上高速報 2016年1月～2016年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ( )が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
<b>全 国</b>	<b>5,978,013,630</b>	<b>100.0</b>	<b>-2.9 ( -3.2)</b>
<b>10都市</b>	<b>4,061,341,515</b>	<b>67.9</b>	<b>-2.5</b>
札幌	152,560,259	2.6	-1.5
仙台	83,078,276	1.4	-3.7
東京	1,601,384,753	26.8	-1.8
横浜	355,262,008	5.9	-2.8
名古屋	379,424,332	6.3	-3.3
京都	243,578,072	4.1	-2.2
大阪	759,496,380	12.7	-3.7
神戸	156,163,119	2.6	-3.2
広島	129,252,664	2.2	-1.5
福岡	201,141,652	3.4	-1.9
<b>10都市以外の地区</b>	<b>1,916,672,115</b>	<b>32.1</b>	<b>-3.7 ( -4.6)</b>
北海道	28,461,641	0.5	0.8 ( -8.6)
東北	95,732,382	1.6	-2.7 ( -3.2)
関東	869,355,577	14.5	-4.5 ( -5.7)
中部	144,560,962	2.4	-4.1
近畿	257,240,446	4.3	-3.0
中国	135,518,232	2.3	-2.8
四国	98,214,259	1.6	-4.6
九州	287,588,616	4.8	-2.8 ( -3.9)

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
<b>総 額</b>	<b>5,978,013,630</b>	<b>100.0</b>	<b>-2.9 ( -3.2)</b>
紳士服・洋品	400,322,057	6.7	-5.3 ( -5.6)
婦人服・洋品	1,212,245,967	20.3	-6.3 ( -6.6)
子供服・洋品	144,501,167	2.4	-3.9 ( -4.2)
その他衣料品	136,237,302	2.3	-5.0 ( -5.6)
<b>衣 料 品</b>	<b>1,893,306,493</b>	<b>31.7</b>	<b>-5.8 ( -6.1)</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>779,934,052</b>	<b>13.0</b>	<b>-3.6 ( -3.9)</b>
化粧品	439,021,790	7.3	9.6 ( 9.3)
美術・宝飾・貴金属	337,395,927	5.6	-5.8 ( -6.0)
その他雑貨	229,647,101	3.8	-3.6 ( -4.2)
<b>雑 貨</b>	<b>1,006,064,818</b>	<b>16.8</b>	<b>0.9 ( 0.6)</b>
家 具	66,719,086	1.1	-7.8 ( -8.1)
家 電	16,649,664	0.3	-5.3 ( -5.3)
その他家庭用品	187,878,073	3.1	-4.2 ( -4.5)
<b>家 庭 用 品</b>	<b>271,246,823</b>	<b>4.5</b>	<b>-5.2 ( -5.4)</b>
生 鮮 食 品	333,584,069	5.6	-2.7 ( -3.1)
菓 子	464,004,997	7.8	-0.3 ( -0.6)
惣 菜	367,498,334	6.1	-0.8 ( -1.0)
その他食料品	513,741,777	8.6	-0.8 ( -1.1)
<b>食 料 品</b>	<b>1,678,829,177</b>	<b>28.1</b>	<b>-1.0 ( -1.3)</b>
食 堂 喫 茶	162,891,031	2.7	-4.9 ( -5.4)
サ ー ビ ス	63,632,307	1.1	-2.8 ( -3.4)
そ の 他	122,108,929	2.0	2.5 ( 2.4)
<b>商 品 券</b>	<b>162,758,460</b>	<b>2.7</b>	<b>-7.1 ( -7.2)</b>

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・関まで  
TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>